

株主・投資家のみなさまへ



## 第92期 中間経営報告書

2013年4月1日から2013年9月30日まで



車載仕様静電容量式  
タッチパネル

Touch  
Panel  
Division



Connection  
System  
Division

Functional  
Components  
Division



モールドロック付  
SMB同軸コネクタ



広角カメラモジュール



角型同軸コネクタ



ロングストロークタイプ  
トッププッシュスイッチ



FPCコネクタ

SMK株式会社



代表取締役社長  
池田 靖光

代表取締役会長  
中村 哲也

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第92期中間期（2013年4月1日～2013年9月30日）の事業の概況、業績等につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2013年11月

## 当中間期の概況

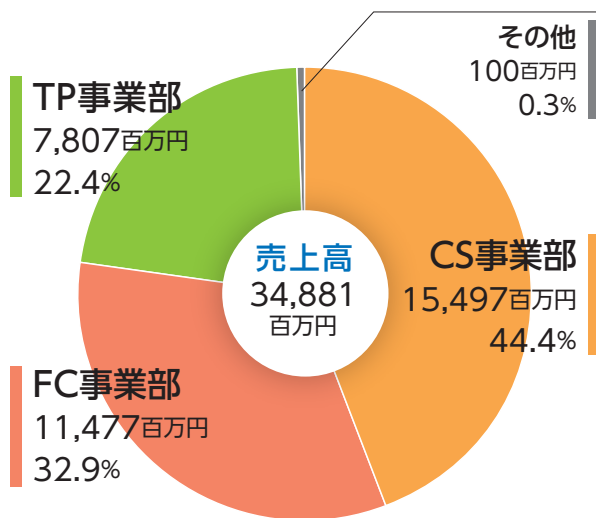
当中間期における世界経済は、米国においては財政問題の不透明感などの懸念材料はあるものの、個人消費が底堅く推移し、また雇用環境にも改善がみられ、緩やかに回復いたしました。欧州経済においても南欧諸国を中心に弱さが残るものの、全体としては徐々に持ち直しの動きがみられました。一方、中国などの新興国においては、不透明な経済状況、労務費や物価の上昇などの問題により、成長率が伸び悩みました。日本経済も、海外経済の回復と円高是正を背景に、輸出は増加基調が続き、また雇用・所得環境の改善を受けて、緩やかな拡大を維持しました。当電子部品業界においては、自動車市場で米国および新興国の需要が好調に推移しました。また、パソコン向け、テレビ向けなどの需要は低迷しましたが、スマートフォン、タブレット端末は堅調を維持しました。

このような状況の下、当社はスマートフォン向けの新製品が好調であったことに加え、自動車市場では北米向けが活況を呈したほか、リモコンビジネスでは新規顧客への採用が本格化したことなどを受け、当中間期における連結業績は、増収増益となりました。

今後につきましては、世界経済に先行き不透明感はあるものの、環境、エネルギー、健康等の新市場への展開を積極的に進めるなど、常に市場の動きを注視しながら、変化に機敏に対応できる企業体質作りに努め、更なる収益力の拡大を目指してまいります。

## 事業部門別の概況

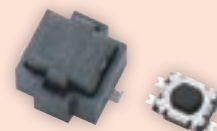
Review of Segment



## FC事業部 | Functional Components Division

### [主要品目]

- リモコン
- スイッチ
- Bluetooth® ユニット
- カメラモジュール



**高荷重プッシュスイッチ**  
用途：キーレスエントリーシステム、カーオーディオ機器、その他各種操作用機器

AV市場においては、セットトップボックス向け製品の高機能化が進むと同時に欧米の新規顧客向けが大幅に伸張し全体を底上げしましたが、既存の日系薄型テレビやデジタル家電向けが低調に推移いたしました。

スマートフォン向けでは顧客の販売不振の影響を受け大幅に落ち込みましたが、今後成長が期待される車載関連、HEMS関連、ヘルスケア関連市場向けでの新たな受注獲得に向けて注力してまいります。

## CS事業部 | Connection System Division

### [主要品目]

- 基板対基板コネクタ
- バッテリーコネクタ
- インターフェースコネクタ
- メモリーカードコネクタ
- ジャック



**LED照明用ソケット**  
用途：LED照明

当社の強みである情報通信市場では、飛躍的に伸びているスマートフォン向けで国内・海外メーカー共に新製品採用及び標準品展開が図られたこと、自動車市場では北米向けが好調であることに加え、安全・安心機能でのコネクタ需要の増加も追い風になったこと、また、環境市場では国内の太陽光発電システム事業の急拡大が図られたことなどにより、売上は前年同期比で大きく伸張いたしました。

栄枯盛衰が常で変化の激しい業界の中、伸びる市場・セット・メーカーに照準を合わせた新製品開発を進めてまいります。

## TP事業部 | Touch Panel Division

### [主要品目]

- 抵抗式タッチパネル
- 静電容量式タッチパネル
- 光学式タッチパネル



**静電容量式 透明タッチスイッチ**  
用途：電子レンジ、冷蔵庫、炊飯器等の家電機器及びプリンター等の事務機器

車載市場向けは市場の好調さにも支えられ、カーナビゲーション用販売が北米市場向けを中心に飛躍的な伸びを示しました。ATM市場向け販売も計画通り好調に推移いたしました。スマートフォン市場向けは得意先の淘汰や競争激化により苦戦を強いられました。今後は廉価版タッチパネルや静電容量式透明タッチスイッチの搭載率増が見込まれる家電等の新市場向けにも注力し製品の開発、拡販を積極的に行ってまいります。

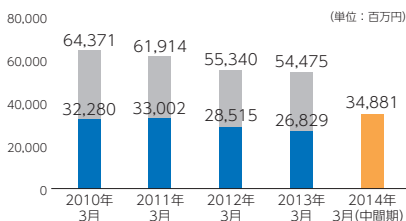
# 連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

## 売上高

34,881百万円  
(前年同期比 30.0%増↑)

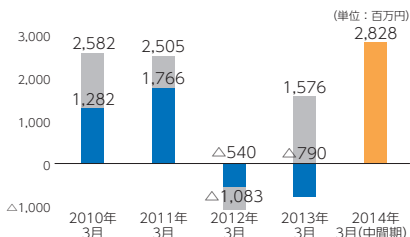
■ 中間期  
■ 通期  
■ 第92期中間期



## 経常利益

2,828百万円  
(前年同期比一)

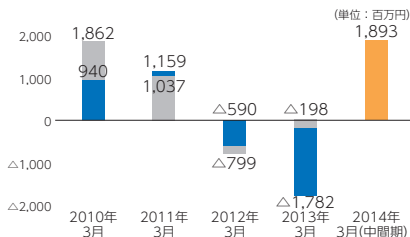
■ 中間期  
■ 通期  
■ 第92期中間期



## 四半期(当期)純利益

1,893百万円  
(前年同期比一)

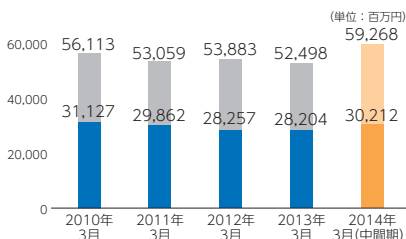
■ 中間期  
■ 通期  
■ 第92期中間期



## 総資産

59,268百万円  
(前期比 12.9%増↑)

■ 総資産  
■ 第92期中間期



## 純資産

30,212百万円  
(前期比 7.1%増↑)

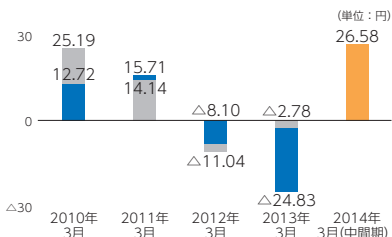
■ 純資産  
■ 第92期中間期

## 1株当たり

### 四半期(当期)純利益

26.58円  
(前年同期比一)

■ 中間期  
■ 通期  
■ 第92期中間期



# 中間連結財務諸表 (要旨)

Consolidated Financial Statements

詳細な財務情報は

SMK IR

検索

## 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第92期中間期 2013年9月30日	第91期 2013年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	38,428	32,633
固定資産	20,839	19,864
有形固定資産	16,999	16,705
無形固定資産	324	312
投資その他の資産	3,516	2,846
資産合計	59,268	52,498
<b>負債の部</b>		
流動負債	22,621	19,164
固定負債	6,434	5,129
負債合計	29,056	24,293
<b>純資産の部</b>		
株主資本	32,358	30,798
資本金	7,996	7,996
資本剰余金	12,343	12,345
利益剰余金	15,691	14,154
自己株式	△ 3,672	△ 3,698
その他の包括利益累計額	△ 2,230	△ 2,672
新株予約権	84	78
純資産合計	30,212	28,204
負債純資産合計	59,268	52,498

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	第92期中間期 自2013年4月 1日 至2013年9月30日	第91期中間期 自2012年4月 1日 至2012年9月30日
売上高	34,881	26,829
売上原価	28,388	22,981
売上総利益	6,492	3,848
販売費及び一般管理費	4,503	4,175
営業利益又は営業損失 (△)	1,988	△ 327
営業外収益	1,094	500
営業外費用	254	963
経常利益又は経常損失 (△)	2,828	△ 790
特別利益	44	28
特別損失	302	135
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	2,570	△ 896
法人税等	677	891
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	1,893	△ 1,787
少数株主損失 (△)	-	△ 5
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,893	△ 1,782

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第92期中間期 自2013年4月 1日 至2013年9月30日	第91期中間期 自2012年4月 1日 至2012年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,520	871
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,740	△ 1,859
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,051	650
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 66	△ 150
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,764	△ 487
現金及び現金同等物の期首残高	8,630	8,389
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,395	7,902

# 株式情報 (2013年9月30日現在)

Stock Information

## 株式の状況

発行可能株式総数	195,961,274株
発行済株式の総数	79,000,000株
株主数	9,268名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,687	5.16
株式会社みずほ銀行	3,531	4.94
日本生命保険相互会社	3,421	4.78
大日本印刷株式会社	3,200	4.48
SMK協力業者持株会	3,111	4.35
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,508	3.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,204	3.08
SMK社員持株会	1,973	2.76
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,937	2.71
公益財団法人昭和池田記念財団	1,500	2.09

(注) 当社は自己株式7,566千株を保有しておりますが、上記大株主からは当社を除いており、また、上記持株比率は自己株式を除外して算定しております。

## 所有者別分布状況

金融商品取引業者	696,910株	0.88%
事業会社・その他法人	11,219,199株	14.20%
外国法人等	4,183,226株	5.29%
個人・その他	38,208,980株	48.37%
金融機関	24,691,685株	31.26%

## 株式に関するお問合せ先・お手続き先

1. 配当金のお振込、単元未満株式の買取・買増請求、特別口座から証券会社の口座へのお振替、住所変更等のお手続き窓口は次のとおりです。

証券会社に口座を開設されている株主様	口座を開設された証券会社にご照会下さい。
証券会社に口座を開設されていない(特別口座に記録されている)株主様	当社の特別口座の口座管理機関(兼 株主名簿管理人)である三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部(0120-232-711 通話料無料)にご照会下さい。

2. 配当金をお受け取りになっていない株主様は、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部の電話照会先にご連絡下さい。

## 1 SMKアメリカ創立40周年、 SMKメキシコ創立25周年

今年、当社の販売子会社であるSMK Electronics Corporation U.S.A.(SMKアメリカ)は創立40周年、生産子会社であるSMK Electronica S.A. de C.V. (SMKメキシコ)は創立25周年を迎えました。9月19日には150名の参加のもと、記念パーティーを開催し2社の歩みをふり返りました。

SMK Electronics Corporation U.S.A.は、1973年3月に開設された駐在員事務所を同年9月に現地法人化したものであり、現在はカリフォルニア州チュラビスタ市を本拠地としてSOHOを含め米国7拠点で約50名が販売活動に従事しています。SMK Electronica S.A. de C.V.は1988年3月、メキシコ・バハカリフォルニア州ティファナ市に設立され、同年10月に生産を開始いたしました。その後、工場の増設が行われましたが、効率的なマネジメントを目指して2013年1月に分散していた工場を1箇所に統合し、現在では約1,000名がリモコンやコントロールパネル等の生産に従事しています。

当社では、北米地域向けの売上比率が全体の約25%を占めており、今年創立40周年、25周年の記念の年を迎えた2社も当社の海外展開に重要な役割を担っています。



SMK Electronica S.A. de C.V.



SMK Electronics Corporation U.S.A.

## 2 「IBC」に出展

2013年9月13日から17日まで、オランダ アムステルダムで開催された欧州放送機器展IBC (International Broadcasting Convention) に出展し、モーションセンサー搭載のIPTV用リモコンや、音声認識リモコンなどを展示しました。3回目となる今回の出展は、ブース内でBluetooth対応の低消費電力リモコン、音声認識機能リモコン、キーボードタイプリモコンなど、各種のリモコン機器が展示され、ヨーロッパデザインの新製品が来場者の注目を集めました。今後も、ユーザーの声を聞き、さらなる市場の開拓を目指していきます。



IBCのSMKブース

## 3 「ものづくり教室」開催

SMK富山事業所にて、「ものづくり教室」が開催されました。(主催：JEITA (一般社団法人 電子情報技術産業協会)) 「児童のものづくりへの関心を高め、若者の理科離れを防ごう」という目的で、2008年にスタートし、今回で第6回を迎えました。「リモコンでライトを点灯させよう」をテーマに、富山事業所近隣の小学校の5、6年生30名が参加しました。



メロディICを追加して音が出るようにしました。

工作に取り組む子供たちの表情は真剣そのもの。初めてのほんだ付けに苦戦する子もいましたが全員が無事完成。笑顔が輝いていました。

# コーポレートデータ (2013年9月30日現在)

Corporate Data

## 会社概要

商号	SMK株式会社
英文社名	SMK Corporation
創業	1925年(大正14年)4月
設立	1929年(昭和4年)1月15日
資本金	7,996,828,021円
従業員数 (SMKグループ)	6,667名
本社	〒142-8511 東京都品川区戸越6丁目5番5号 TEL (03)3785-1111(代表) FAX (03)3785-1878 ホームページアドレス <a href="http://www.smk.co.jp/">http://www.smk.co.jp/</a>

## 役員一覧

### 取締役および監査役

代表取締役会長	中村 哲也
代表取締役社長	池田 靖光
取締役副社長	櫻井 慶雄
取締役常務執行役員	角 芳幸
取締役	棚橋 祐治
常勤監査役	池田 彰孝
監査役	山田 一
監査役	杉原 幸一郎
監査役	中島 成

### 執行役員

常務執行役員	ポール・エバンス
常務執行役員	若林 幹雄
常務執行役員	大垣 幸平
執行役員	松本 秀夫
執行役員	磯田 勉
執行役員	宮川 宏
執行役員	柳 茂哉
執行役員	石橋 竹己
執行役員	関 晴孝
執行役員	池尾 政信

## 国内事業所一覧

ゲートシティオフィス	北陸営業所
大阪支店	福岡営業所
名古屋支店	富山事業所・富山テクノロジーセンター
茨城営業所	ひたち事業所

## 海外ネットワーク

生産/販売/R&D 全36拠点

台湾・香港・中国・シンガポール・フィリピン・韓国・マレーシア・  
ベルギー・ドイツ・イギリス・フランス・ハンガリー・アメリカ・  
メキシコ